

軽井沢町で「そば種まき体験」イベントが開催されました

「そば」は荒れた農地でも比較的育てやすいため、軽井沢町では、遊休農地対策とし「そばの栽培」を振興しています。毎年、遊休農地を利用し、参加者が区画オーナーとなって「種まき」、「収穫」を体験し、土と触れ合うイベントを開催しています。

去る、令和6年8月24日（土）に「種まき」の体験イベントが開催され、13組約30名の方が参加されました。当日は、佐久農業農村支援センターの職員が講師を務め、種まき指導やそばの栽培、生産について説明しました。

次回は、10月末頃に「収穫」作業とそば打ち体験を実施する予定です。



そばの種まきの様子